

生活科とはこんな教科です

小学校生活科の学習では、具体的な活動や経験を通して、自分と身近かな人々、社会及び自然とのかかわりに関心を持ち自分自身や自分の生活について考えさせるとともに、その過程において生活上必要な習慣や技能を身に付けさせ、自立への基礎を養うことを重視しています。

1年生の生活科は、年間102時間の授業を実施することになっています。

1年生の学習内容

学期	学習のねらい	単元名	学習内容
1 学 期	<ul style="list-style-type: none"> ・学校生活が初めての1年生は、学校探検をしながら学校の施設のことやいろいろな先生がいることに気付き楽しく学校生活が送れるように学習していきます。 ・花の種や苗を育てて継続して世話や観察をします。 ・自分なりに夏休みの計画を立てます。 	<p>いちねんせいになつたよ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・さあたんけんだ ・ぐんぐんのびろ <p>あそびにいこうよ</p> <p>うれしいななつやすみ</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・遊ぶ、探検する、話す、聞く、歌う活動をします。 ・身体で表現します。絵や絵カードを描きます。 ・花の種をまき意欲的に育てます。(花の汁で色水遊びリース作り発表) ・公園や野原で遊具や自然物を使って遊びます。 ・夏休みの計画をします。(話し合い、製作等)
2 学 期	<ul style="list-style-type: none"> ・花や種の収穫した喜びを様々な方法で表現しまとめます。 ・最も身近である家庭生活に目をむけることで、家族のよさに気付いたり家庭の中で自分ができることについて考えるように学習していきます。 ・秋の公園などで遊具や自然物を使って遊んだり、秋みつけを行ったり地域の人と触れ合ったりします。 ・冬休みのめあてを考えたり楽しい計画を立てたりします。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ぐんぐんのびろ ・だいすきだよ ・あきになったねきもちがいいね ・たのしみだねふゆやすみ 	<ul style="list-style-type: none"> ・花や種を収穫します。秋植えの球根を植えます。 ・楽しかったことや仕事の紹介、実演を行いさらに家でも実践します。 ・季節を体感し自然の中で遊んだり自然物を使って作ったりします。 ・冬休みを意欲的に元気に過ごすように話し合います。
3 学 期	<ul style="list-style-type: none"> ・昔の遊びを通して、地域の高齢者の方々、近くの幼稚園児などたくさんの人と交流を深めるような学習を展開します。 ・一年間の楽しかったことを振り返り自分の成長を実感します。 	<p>できるよ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・むかしからのあそびをしよう ・おもいでがいっぱいできたよ 	<ul style="list-style-type: none"> ・伝承遊びをしたりおもちゃを作ったり遊び体験を広げていきます。 ・新入生を迎える準備をし上級生になる期待と意欲を持つようにしていきます。

1年生の評価

生活科では、「生活への関心・意欲・態度」「活動や体験についての思考・表現」「身近な環境や自分についての気付き」の三つの観点で評価します。

生活への関心・意欲 ・態度	活動や体験についての 思考・表現	身近な環境や自分についての 気付き
身近な人、社会、自然及び自分自身に関心をもち、進んでそれらとかかわり、楽しく学習したり、意欲的に遊びや手伝いなどをしたりしようとする。	調べたり、育てたり、作ったりするなどの活動や学校や家庭などにおける自分の生活について、自分なりに考えたり、工夫したりして、それをすなおに表現する。	具体的な活動や体験をしながら、学校や家庭及び地域と生活、公共物の利用、身近な自然や動植物、自分の成長などの様子に気付いている。

次のような方法で見えていきます。

- 1 自立の基礎を養うために子どもの良い点や可能性を見だし励ます方向で評価します。
- 2 子どもの活動の様子や作品等に即し直接言葉をつけながら学習の過程を評価します。
- 3 授業への参加の様子、準備物、提出物、発表、メモのプリント、カード、個人の記録、振り返りカードなどから評価します。

おうちの方へのお願い

生活科は、「子どもの生活から始まり生活に戻る」活動を工夫します。生活科は、学習の対象や場が子どもの生活圏であり学習を進める際直接保護者の皆様にかかわっていただくことやご協力をいただくことが特に多い教科です。また、生活科の学習で学んだことが、子どもの生活の中で生かされるようにご家庭でも配慮をお願いいたします。さらに、学習を通して子どもが成長した点をしっかりみていただき、認め、褒めていただくことも大切です。子どもたちの成長の様子や変化などを感じられたときは、ぜひ担任までお知らせください。共に喜びたいと思います。